

各クラスの任期は以下のとおりです。

- ・クラスⅠの取締役（長尾秀樹氏、ニコール・ルメロン氏）：2026年開催予定の定時株主総会まで。
- ・クラスⅡの取締役（岩城裕一氏、松田和子氏）：2027年開催予定の定時株主総会まで。
- ・クラスⅢの取締役（キャロリン・ビーバー氏）：2028年開催予定の定時株主総会まで。

*2 NEO (Named Executive Officers) とは

報酬額上位3位までのエグゼクティブオフィサー。

SEC（米国証券取引委員会）規則により、NEOの報酬について個別開示することが求められています。

メディシノバについて

メディシノバ（MediciNova, Inc.）は、米国を拠点とする臨床開発ステージにあるバイオ医薬品開発企業です。炎症性疾患、神経変性疾患、癌などの様々な疾患領域において、開発後期ステージの広範なパイプラインを開発しています。

主要な開発品である2つの化合物、MN-166（イブジラスト）とMN-001（タイペルカスト）は複数の作用機序を持つ低分子化合物です。動物モデルスタディで様々な効果が確認されているほか、これまでの臨床経験において高い安全性プロファイルを有しています。

MN-166（イブジラスト）は、現在、筋萎縮性側索硬化症（ALS）、変性脊椎頸椎症（DCM）で臨床第Ⅲ相（フェーズ3）段階の治験が進められています。他にも膠芽腫（グリオブラストーマ）及び嗜好品依存症の治療薬候補品として臨床第Ⅱ相（フェーズ2）段階にあります。

MN-001（タイペルカスト）は、糖尿病による脂質異常症・非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）を対象に、臨床第Ⅱ相（フェーズ2）段階の治験が進められています。

当社は、欧米政府や公的機関からの研究資金助成を受け、多くの医師主導型臨床治験を実施してきた強固な実績を有しています。

当社詳細につきましては <https://medicinova.jp/> をご覧下さい。本社所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州ラ・ホイヤ、スイート300、エグゼクティブ・スクエア4275（電話1-858-373-1500）です。